

年間取組検証シート

種別	内部事務改革
----	--------

No	改革名称
4-③	庁内連携の強化(統合型地図情報システム※の有効活用)

部	課
総務部	総務課

現状・課題		
平成18年度に構築された統合型GIS(地図情報システム)の業務における活用が一部の部署以外に普及していない。		
改革内容		
統合型GIS普及のため、GISの利活用についての検討会議を設置し、庁内業務の効率化や市民の利用について検討する。		
基準値	目標	効果
/	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の設置 ・有効活用 	システムの効率化

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年次計画	会議の設置	利用の汎用性向上の検討	有効活用	⇒	⇒
年次実績	未設置	高齢者利用施設等の追加など利用できるコンテンツを増やした。	税地図を統合型地図システムに統合、史跡指定地番のレイヤーの導入等の実施	住宅地図、上下水道台帳、道路台帳、地番図更新	

平成24年度取組み内容(実績)	平成25年度取組み内容(計画)
システムを更新し、より利用しやすく、また、データを最新化した。	利用実績の実態を把握するとともに、システムを更新したことによる利便性の向上の周知を図り、もって事務の効率化に役立てる。
平成25年度取組み内容(実績)	平成26年度取組み内容(計画)
地番図の更新、高齢者サービス課による「高齢者利用施設等」レイヤー(階層)の追加など利用できるコンテンツを増やした。	現在は別システムとなっている固定資産税地図システムを統合型地図システムへ移行、国指定史跡津屋崎古墳群の史跡指定地番のレイヤー(階層)を追加導入する。また今年度撮影予定の航空写真を反映する。
平成26年度取組み内容(実績)	平成27年度取組み内容(計画)
固定資産税地図システムを統合型地図システムへ移行した。また、国指定史跡津屋崎古墳群の史跡指定地番のレイヤー(階層)を追加導入した。またあわせて、最新の航空写真を改めた。	住宅地図、上下水道台帳、道路台帳、地番図を更新する予定。
平成27年度取組み内容(実績)	平成28年度取組み内容(計画)
住宅地図、上下水道台帳、道路台帳、地番図を更新した。	予定の整備は一応終了したので、次期更新に向けた検討を始める。
5か年の取組み内容(実績)及び今後の方針	